

主な内容

- 2 年頭のあいさつ 石飛商工会連合会会長
- 3 年頭のあいさつ 溝口島根県知事
- 4 新年のあいさつ 高橋県青年部連合会会長
大谷県女性部連合会会長
- 5 商工会県大会
- 6 商工会全国大会
日銀 白井審議委員来県
- 7 商工中金との調印式
ファンド採択結果
- 8 青年部・女性部だより
続化補助金活用事例（藤原茶問屋）

平成28年 1 商工連しまね

No.312

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL 0852-21-0651
石見事務所
TEL 0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp>
E-mail shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷：株式会社クリアプラス

「川本町の冬景色」（提供：川本町商工会）

島根県商工会連合会会長



A black and white portrait of Shigeru Ishiba, an elderly man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a light blue wall with a faint, stylized pattern.

昨年は、私も商工会におい
 て、歴史の変わる節目の年であ
 りました。当県連では、改正さ
 れた小規模事業者支援法や小規
 模企業振興基本法に伴う国の予
 算や施策を積極的に活用し、地
 方創生・地域の産業振興を重点
 に掲げて事業を展開してまいり
 ました。

特に、販売促進活動を支援する「小規模事業者持続化補助金」は、県下617事業所がエントリー。367事業所（総額1億5千55万円）が採択を受け、営業拡大に取り組みました。

また、商工会が中小企業や小規模事業者に寄り添って支援する「経営発達支援計画」を県下全商工会が策定し、国への申請を行いました。11月末日現在、全国で170余りの商工会が認定を受けていますが、我が県では、約半数の10商工会が認定を受けて取り組むなど、迅速に対応しています。

商工会組織が一丸となって島根県に要望活動を展開しました。「中小・小規模企業振興基本条例」が、島根県議会をはじめ県当局のご理解のもと、昨年12月1日に制定されました。このことは、中小・小規模事業者にとつて、事業活動の大きな礎となるものと確信しております。今後は、各市町村の条例制定を目指して引き続き要望活動を展開してまいります。

こうした状況の中、昨年10月27日には、今こそ地方の時代！企業とともに発展する商工会をスローガンに、恒例の「商工会しまね県大会」を開催しました。大会では全県下から1500余人が参集し、島根らしさを活かす、地方創生へ主体的に取り組むことを満場一致で大会決議としたところです。

そして、中小・小規模企業の厳しい経営環境への対応策として、日本政策金融公庫松江支店・浜田支店をはじめ、商工組合中央金庫松江支店・浜田営業所との業務提携を行い、小規模事業者への支援体制の強化に努めると共に、島根県が進める「まち・ひと・しごと総合戦略」の策定

案を行いました。

本年は、新たに制定された「条例」を踏まえて、最重要項目である「事業承継」の円滑な実施に取り組むと共に、商工会の組織力強化と職員の資質ややる気の向上に努め、「信頼される商工会」「必要とされる商工会」を目指し、全力で取り組む決意を新たにしているとところで、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様並びに関係者各位の皆様にとりまして実り多く、健康で幸せに満ちた飛躍の年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



2016.1.1 312号

「子育てしやすく 活力ある 地方の 先進県 しまね」の実現に向けて

島根県知事
溝口 善兵衛



新年明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近年出雲大社の「大遷宮」の効果などにより島根が全国的によく知られるようになり、全国から多くの観光客の方々にお出でいただいております。

昨年3月には中国やまなみ街道（中国横断自動車道尾道松江線）が全線開通し、日本海と太平洋を結ぶ壮大な周遊ルートが形成され、島根の中山間地域や隠岐諸島の観光資源にまで目を向けていただく絶好の機会となりました。

また昨年4月には、森鷗外生誕の地であります津和野の「津和野今昔100景図」が日本遺産として認定され、7月には天守として全国で5番目となる国宝に「松江城の天守」が指定されました。

県としても、今後もたくさんの方にお出でいただけるようこうした島根の古き良き文化・歴史、豊かな自然その中に点在する温泉・味わい深い食材の数々などの地域資源を国内外に発信してまいります。

さて、昨年10月には人口減少に歯止めをかけ、島根の地方創生を目指すため、県民や経済界・市町村の皆様などのご意見を伺いながら「島根県総合戦略」を策定しました。

総合戦略には次の4つの基本目標を掲げ、市町村との連携をさらに進めながら県民の総力を結集し「子育てしやすく活力ある 地方の先進県 しまね」の実現に向け全力で取り組んでおります。

〔基本目標1〕しごとづくりとしごとを支えるひとづくり
〔基本目標2〕結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり
〔基本目標3〕しまねに定着・回帰・流入するひとの流れづくり
〔基本目標4〕地域の特性を活かした安心して暮らせるしまねづくり

この戦略の最も重要な施策の一つとして産業振興を掲げております。

とりわけ県内企業の99%を占め、島根の経済と雇用の中心的地域産業の活力の源泉であり、地域社会を支え県民生活の向上に大きく貢献している重要な存在であります。

安定した雇用を維持・確保するために、中小企業が後継者不足で廃業とならないような事業承継に向けた経営革新の取組などへの支援を強化します。

また、島根県商工会連合会からの要望にありました「島根県中小企業・小規模企業振興条例」が昨年に制定され基本理念を定めるとともに、中小企業・小規模企業に関する施策を総合的に推進し、県内経済の持続的発展及び雇用の場の創出を図ることで県民生活の向上に寄与してまいります。

商工会の皆様には日頃から中小企業の方々への経営指導はもとより、地域の産業を持続的に発展させ地域コミュニティの維持につながる取組においても中心的な役割を担っていただいておりますことに深く敬意を表する次第であります。

今後とも島根の商工業の発展と地域経済の活性化のため、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

今年も県民の総力を結集し島根が持つ強みを生かして「活力ある島根」を実現するため全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

謹賀新年

本年も、地域活性化を図る為、各種経営支援の充実に努めて参りますので、何卒宜しくお願い致します。

島根県信用保証協会

その経営に 勝ち星を。

客席や販促のこと、利益や売上のこと。
経営に関するいろんな課題、島根県信用保証協会が解決します。
私たちは公的な中小企業支援機関。
専属の中小企業診断士や専門家が企業診断を行い、
最適な改善計画を無料でご提案します。
まずは御社の課題をお聞かせください。
事業成功に、とことん、お付き合ひさせていただきます。

経営改善のご相談は **ホシヨキヨ** 検索

島根県信用保証協会
SHIMANE CREDIT GUARANTEE | 経営診断 | 専門アドバイザー派遣 |

客席を埋める、
夢を見た。



島根県商工会青年部連合会
会長 高橋 大輔

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は商工会青年部活動に対し深いご理解、ご協力そしてご指導を頂きまして厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の日本経済に目を向けますと、アベノミクスの「三本の矢」の一体的推進により、景気は回復基調にあると言われていますが、少子高齢化がすすむ地域経済は、まだまだ先行不透明なものとなっています。

このような状況の中で、地域経済の次世代リーダーを担う我々青年部は、昨年、部員の定年を40歳から45歳へ引き上げました。青年部は地域のイベントに参加することも重要ですが、若手経営者・後継者としての資質向上を図る機会のある場でもあります。事業承継するタイミングは、一定の経験を積み、気力と体力を持ち合わせた40歳半ばがちょうど良いとも言われています。定年延長することで、青年部活動を通じ、45歳までに立派で魅力ある経営者となり、最適なタイミングで事業承継を図ることが可能となります。そして、部員ひとりひとりが1人前の経営者になることで、将来的に地域経済の支えになると考えております。

今年は、昨年様々な経験させて頂いたことを活かし、魅力ある組織の活性化を図ります。そして多くの仲間と共に活動できるよう、また多くの経験・努力を重ね自社の経営にも日進月歩精進して参ろうと思っております。

この1年が皆様にとりまして幸多き年となりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶



島根県商工会女性部連合会
会長 大谷 恵美子

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年の全国大会や中四国大会では、島根県から多数の参加を頂きました。今年は青年部女性部全国組織化50周年という節目の年で、11月8日と9日にかけて福島県郡山市で記念式典が開催されますので、引き続き多数の参加をお願い致します。

さて、私たちの事業を取り巻く環境はとて厳しく、「事業者として何とかしなくてはいけない」と思っています。

また、節目にあたる今年は「女性部組織とは何か」という事を皆様と一緒に考える年にしたいと思っています。

さらに、近年天災による被害が続いており、被災された方々に少しでもお役に立てばと青年部共々活動をしてきました。この活動も大切にしたいと考えています。

これからも微力ではありますが、女性部として皆で明るく、そして女性部のキャッチコピー『輝らり』のように、輝いて働く女性部でありたいと思います。

簡単ではございますが、新年の挨拶と致します。

平成二十七年 島根県各種功労者 表彰受賞者

11月26日(木) 松江市ホテル宍道湖において、島根県各種功労者表彰式が執り行われ、商工会の運営と商工業者の指導育成に努め、地域経済の振興に寄与した功績により商工会関係から4名の方々が受賞されました。

受賞者の皆様のご健勝と今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。



吉賀町商工会 岩上 武史 前会長



安来市商工会 藤原 敏孝 会長



石央商工会 横岡 正明 会長



美郷町商工会 上原 謙二 会長

平成27年度 商工会しまね県大会を開催

10月27日（火）松江市のサンラポーむらくもにおいて、県内商工会から150名の役員参加のもと、小林島根県副知事をはじめ、多数の来賓をお迎えし、商工会しまね県大会を開催しました。

この大会は、中小企業数が開業を廃業が上回る状況と経営者の高齢化が進展する中、創業の促進、経営体質の改善と事業承継の課題に対し、企業支援と地域産業振興支援に取り組みを行い、経済団体としての責務を認識するとともに、結束と組織力強化を図ることを目的に開催したものです。

◆県知事感謝状等授与

第一部として、商工会役員功労にかかる島根県知事感謝状が小林副知事から直接8名の商工会役員に授与されるとともに島根県商工会連合会長の表彰状が商工会役員功労者9名をはじめ45名の方に授与されました。

つづいて石飛県連会長が主催者あいさつを行い、この中で伴走型の支援により会員企業を支援していくこと、事業承継に対する支援体制の充実、「しまね中小企業・小規模企業が元気になる条例」の制定などについて述

◆基調講演



べました。

次に来賓を代表して、小林県副知事並びに大屋県議会副議長から挨拶がありました。



第二部として基調講演・主張発表が行われました。

有限会社草場企画 代表取締役 草場佳朗氏を講師にお招きし「戦略的な魅力の発信で地域を元気に！」と題し基調講演が行われました。

◆主張発表

県大会で最優秀となった津和野町商工会青年部 田中懸志朗氏、出雲商工会女性部 田中弘美氏より、青年部・女性部活動の経験を発表いただきました。



大会決議（抜粋）

- 一、商工会は、島根らしさを活かす、企業が元気になるよう応援します。
- 一、商工会は、地方創生への取り組みを推進し、主体的な役割を果たします。
- 一、商工会は、中小・小規模企業振興のための条例の早期制定に向けて、組織を挙げて取り組みを行います。

集まれば、省エネ。



家族みんながこたつを囲んで、一緒に過ごす。そんな和やかなひとときが、省エネにつながります。

例えば食後の団らんの時間、家族みんながひとつの部屋に集まれば、エアコンや照明、テレビなどの電気の使用を減らすことができます。

さらに家族との楽しいひとときが、心の中まで温めてくれるはず。

この冬「家暖らん^{いっただん}」してみませんか。

家庭でできる省エネ情報はこちら

中国電力

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>

中小企業・小規模事業者の経営の持続化に向けて

第55回商工会全国大会の開催

第55回商工会全国大会が11月19日（木）、萩生田内閣官房副長官などのご臨席の下、全国から約3000人の会員が参加し、東京NHKホールで盛大に開催されました。本県からは各商工会から37名が参加しました。

今回の大会は、平成26年6月に制定された「小規模企業振興基本法」を契機に様々な施策が生まれていく中、今後とも小規模事業者の政策の光がしっかりと当たると引き続き政府に求めていく決意表明を行うため開催されました。

また、来賓からの祝辞の後、小野木大会副会長より小規模事業対策の拡充・強化など5項目について意見を表明、大会決議として満場一致で採択されました。

大会は、大会副会長の石飛全国連副会長の開会宣言の後、大会会長である石澤全国連会長が冒頭のあいさつで、消費税の軽減税率問題に言及、「中小企業・小規模事業者に大きな事務負担が発生するなど様々な問題があり、現場が混乱するような制度の導入は慎重に検討することはもとより万全の対策を講じること。」また「アベノミクスの実行により日本経済は回復基調を続けているが、中小企業・小規模事業者は引き続き厳しい経営環境におかれており好況の波は地方へ届いているとはいえない。



優良商工会等の表彰

各種表彰が行われ、島根県からは次の方々が受賞されました。おめでとうございます。

【中小企業庁長官表彰】

○役員功労者 4名

田仲 壽夫（隠岐国）
原 勝正（銀の道）
小川 良和（銀の道）
塩谷 裕志（銀の道）

○優良常勤職員 2名

大畑 英徳（県 連）
岩谷 恭子（銀の道）

【全国連合会長表彰】

○役員功労者 17名

北國 恵久（まつえ北）
岸本 透（東出雲町）
松谷 秀美（東出雲町）
大国 仁己（出雲）
中島 雄三（出雲）
山崎 茂樹（出雲）
高田 英一（美郷町）

○女性部功労者 1名

三上 京子（出雲）

○優良常勤職員 5名

長島加代子（出雲）
糸賀 淳子（出雲）
中原 忍（美郷町）
永見 朋子（吉賀町）
山本 正（県 連）

日銀 白井審議委員来県 『金融懇談会』

11月25日（水）日銀松江支店主催による『金融懇談会』が開催され、日銀の白井審議委員をはじめ、溝口知事、県内の行政機関、経済界並びに金融関係機関の代表が出席しました。

懇談会に出席した当連合会の石飛会長は、「全国の景気が緩やかに回復する中で、島根の経済も徐々に好影響が波及している。しかし、その一方で、中山間地域の中小・零細企業では、回復感に乏しく、全国に先駆けて人口減少問題に直面してきた我が県では、人材の確保や後継者育成など地方創生に向けた取り組みが大きな課題となっている」ことなど、商工会地域の実情を訴えました。

白井審議委員は、記者会見の席上で、島根県の実情を知り、懇談会での意見を真摯に受け止めて、地方経済の発展に向けた取り組みを、中央銀行の立場からしっかりとサポートしていきたいと、熱く語られました。

商工組合中央金庫との 覚書調印式

平成27年10月26日、株式会社

商工組合中央金庫松江支店・浜田営業所と島根県商工会連合会は「中小事業・小規模事業者支援および地域の活性化にかかる連携強化に関する覚書」を締結しました。

調印式には、株式会社商工組合中央金庫からは、酒井伸之松江支店長、大島英毅次長、当会からは、石飛会長、高橋専務理事、葛西事務局長が出席しました。

覚書の目的は、株式会社商工組合中央金庫と島根県内の商工会が協力・連携し、各々が有する機能を相互に活用しながら、地域における中小企業・小規模事業者を支援することにより、地域の活性化及び地方創生に貢献することを目的としています。

事業協力内容は、①定期的な情報交換の促進 ②商談会及びビジネスマッチングに係る協力 ③しまね地域資源産業活性化基金助成金事業等の事業に関連

する商工会の会員等への優遇融資の促進 ④海外展開に関する情報提供、融資等の支援 ⑤その他合意した事業で、本覚書は平成27年10月26日から効力が生じます。

調印後、石飛会長より、今回の覚書を締結することにより、セーフティネット機能の発揮はもとより、事業承継支援を始めとして海外展開支援、また、ビジネスマッチング等企業価値向上、地域活性化への貢献に向けて、今後、連携を図りながら取り組むと挨拶がありました。

酒井支店長は「これまで以上に連携を深め、中小並びに小規模事業者の支援、地域経済の活性化に向けて尽力していく」と述べられました。



中小企業・小規模事業者支援および地域の活性化にかかる連携強化に関する覚書 調印式

しまね地域資源産業活性化基金 第18回審査会で 事業を採択

去る11月9日（月）、「しまね地域資源産業活性化基金」の第18回助成事業審査委員会がサンラポーむらくも（松江市殿町）で開催されました。

当日は、担当者が申請事業のプレゼンテーションを行い、審査の結果、15の事業が採択候補となり、11月17日（火）開催の運営委員会により承認されました。

今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援いたします。

採択された事業の概要（順不同）

①**（株）倉絆（出雲市）**
【テーマ】島根県産間伐材を用いた新商品「野辺の送り火」の販路開拓事業

②**平野岳詰（松江市）**
【テーマ】宍道湖産しじみ・島根県産たけのこを用いた新商品開発と販路開拓事業

③**（株）高砂醤油本店（出雲市）**
【テーマ】島根県産有機JAS認定大豆100%使用した有機しょうゆの研究開発と販路開拓事業

④**浅利観光（江津市）**
【テーマ】「まる姫ポーク」を用いた食肉加工品の開発とブランド力の強化事業

⑤**須山木材（出雲市）**
【テーマ】島根県産ヒノキを使用した木工品・アロマオイル等の新商品開発とその販路開拓及び木育の森を活用した能動体験型観光ツアーの企画と模擬実施事業

⑥**しまね有機ファーム（江津市）**
【テーマ】島根県産の農産物を活用した海外向け健康食品開発・販路開拓事業

⑦**（株）タカハシ包装センター（浜田市）**
【テーマ】自社で考案した外食業界向けテイクアウト用麺容器の開発・販路開拓事業

⑧**（有）渡邊水産（出雲市）**
【テーマ】山陰沖で漁獲される未活用資源を活用した商品開発とその販路開拓事業

⑨**（株）原寿園（出雲市）**
【テーマ】島根県産茶葉、農産

⑩**（株）いづも屋（出雲市）**
【テーマ】農産物加工品のブランドینگによる高付加価値化を目指した商品改良と販路拡大事業

⑪**菱農エンジニアリング（松江市）**
【テーマ】農機により培われてきた技術・ノウハウを活かした「小型水草刈り船」の研究開発事業

⑫**メデイソル（出雲市）**
【テーマ】高濃度水素水の継続飲用による健康増進等の実証実験による販路開拓事業

⑬**（株）藤原茶問屋（雲南市）**
【テーマ】神話と観光資源をコンセプトとした健康茶の研究開発事業

⑭**（株）島ファクトリー（海士町）**
【テーマ】島前の島々を舞台とした島ならではの和装結婚式をテーマとした高付加価値着地型観光商品の研究開発・販路開拓事業

⑮**（株）システム工房エム（松江市）**
【テーマ】学校向けソフト「レポート評価システム」の販路開拓事業

2016.1.1 312号

青年部・女性部だより

★青年部

島根県商工会青年部連合会

リーダー研修会を開催

10月31日、島根県商工会館にて、青年部員の資質向上を図る目的として、「人権同和問題研修会」ならびに「リーダー研修会」を開催しました。

「人権同和問題研修会」については、はつぴいきやり代表越野由美子氏（東出雲町）を講師としてお招きし、『お互いを尊重し合う職場づくり』ハラスメントを予防するために』をテーマに講演が行われました。最近、急増するバワハラ・セクハラといった労使トラブルを未然に防ぐための内容で、若手経営者等である青年部員に対しその重要性を認識してもらいました。

終了後、引き続き開催された「リーダー研修会」では、徳島県商工会青年部連合会会長井内高志氏を招聘し、『商工会青年部とは』をテーマに講演頂きました。井内会長の実体験を基に、青年部のリーダーとしての心構えや行動力について熱弁をふるって頂きました。

★女性部

第12回しまね商工会

女性部員の集い」を開催

11月10日（火）松江市のくびきメッセ国際会議場において、県内の商工会女性部員180名が集まり『しまね商工会女性部員の集い』を開催いたしました。

集いには島根県商工労働部室崎隆司次長、日本政策金融公庫松江支店浜崎剛支店長のご臨席を賜わり、長年の女性部活動にご尽力頂いた6名の女性部員に対し、大谷県女性連会長より感謝状を贈呈致しました。

その後、日本3B体操協会島根県支部指導者による3B体操を実施しました。ベルダーを使って音楽に合わせ、参加者同士で楽しみながら心身をリフレッシュしました。

また第3部では企業のための人権講演会として、株式会社ウーマンズ代表取締役宮崎結花氏をお迎えし、「経営戦略としての女性活躍推進とは」をテーマに、ご講演いただきました。

感謝状表彰者（敬称略）

福島 栄子（東出雲町）
三澤知恵子（奥出雲町）
森立 文子（出雲）
上里 文江（川本町）
村田 満子（津和野町）
脇谷 澄枝（隠岐国）

珠算検定合格おめでとう

第179回商工会珠算検定試験が11月15日（日）に全国一斉に実施され、島根県では34名が受験し、30名が合格しました。そのうち満点合格者は3名です。3級までの合格者は次の通りです。

●3級合格者

竹原 巧さん（吉賀町）
泉妻 胡桃さん（吉賀町）

●1級2級

該当者なし

農業の明日をつくる メインバンク

農商工連携に取り組み、6次産業化を目指します。



持続化補助金活用事例

雲南市農産品使用のヤマタノオロチ健康茶の開発事業

株式会社 藤原茶問屋（雲南市）

雲南市大東町の中心部、県道24号線沿いに今回お邪魔しました藤原茶問屋さんがあります。温かなご主人と朗らかな奥さまに迎えられてお話を伺いました。

Q. 今回開発された商品を紹介してください。

「8orochi大東茶」は自社のお茶（玉露茶、焙じ玉露茶、番茶）と雲南市内で生産されている8種類の農産品をブレンドしたフレーバーティーです。

Q. 持続化補助金活用のきっかけは？

雲南市主催「売れる商品開発会議」に出席し、雲南市の特徴を活かした特産品を開発したかった所、経営指導員に補助金の活用を勧められました。

当時の工場にはお茶の製造機械だけであり、色や匂いに特徴のある農産品を乾燥・粉碎する専用の機械が新たに必要になりました。また、少量で多種類を比較する商品であるのでターゲットは女性。お土産コーナーでも目を引くパッケージを開発したく、そこで補助金を活用。

Q. 商品開発・申請書類作成時の苦労があれば教えてください。

考案から商品として販売するまで1年近くかかりました。ブレンドして納得のいく味になるまでテイスティングを繰り返す期間は約5か月間。このお茶を飲むお客様の反応を想像しながらの作業は楽しいものでした。書類作成も大変ではありましたが、商工会の指導もあり、また経営の見直しもできたので作成してよかったです。

店内もご夫婦の人柄をよく表しているような居心地のよい空間でありました。試飲させて頂きました。がどれも優しく、やみつきになる味でした。



8種類のフレーバーとは

- ①柚子②オロチの爪③山椒の実
- ④梅⑤生姜⑥桑の葉⑦シソ
- ⑧黒豆

新しく事業を始められる方や中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまの夢の実現、お手伝い。

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまのための政策金融機関です。

新たに事業を始められる方へ

新規開業ローン

中小企業・小規模事業者のみなさまへ

国の事業ローン

お子さまが入学・在学される方へ

国の教育ローン

お問い合わせは

JFC 日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 TEL 0852-23-2651
浜田支店 国民生活事業 TEL 0855-22-2835

日本公庫

検索

社員の皆様の福利厚生をサポートします！



(一財)島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB:http://www.joymate.or.jp/

健康診断
6,000円
補助

各種
チケット
購入補助

会費は
1人月額
1,000円

旅行
割引

永年勤続
5年に1度
5,000円~
10,000円
給付

その他
祝い金・見舞
金等給付

割引指定店
割引

(一財)島根県西部勤労者共済会

〒697-0026 島根県浜田市田町17111 みのりやビル2階
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB:http://www.sw-kyosai.or.jp/



謹賀新年

本年も何とぞよろしくお願い申し上げます



西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田 5-1-7 ☎：0852-26-5270
本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 ☎：092-441-5901
NJ720.1304.0008.999999-1401(1)10000 部



小さな負担・大きな安心

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ

島根県火災共済協同組合

☎0852(21)0249

CreAplus inc.

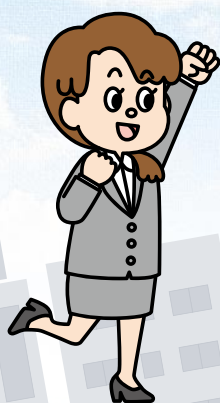
株式会社 クリアプラス



本社 〒690-0048 松江市西津島一丁目5番17号 TEL 0852-21-3476 FAX 0852-21-3866
斐川工場 (出張営業所) 〒699-0555 出雲市斐川町坂田564 坂田工業団地 TEL 0852-21-3849 FAX 0853-63-3855
会館事務所 〒690-0887 松江市殿町19-1 島根 J A ビル内 TEL 0852-21-3865 FAX 0852-24-1315
浜田営業所 〒697-0034 浜田市相生町3889 TEL 0852-21-3890 FAX 0855-24-8223

ジョブ・カード制度の 有期実習型訓練の活用のお勧め

自社のニーズに合った人材を育成できます！



企業

有能な人材を
育成したい企業



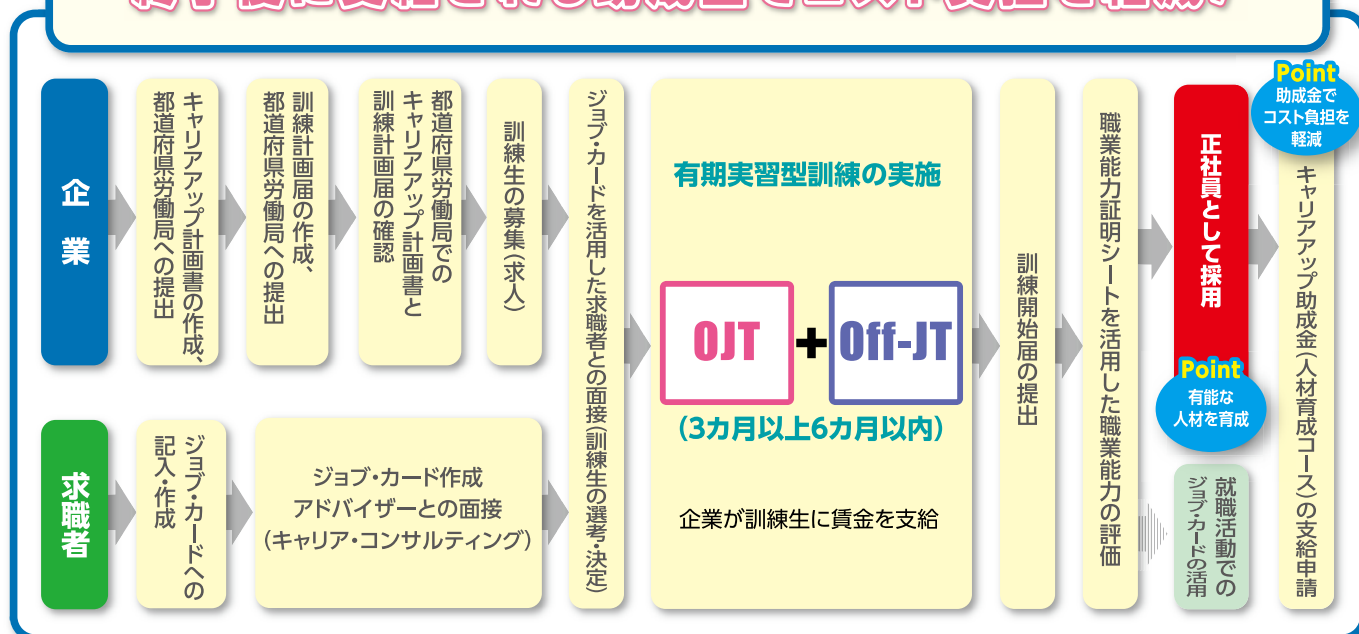
ジョブ・カードで
マッチング！



求職者

正社員の経験が少ない
非正規雇用労働者

終了後に支給される助成金でコスト負担を軽減！



ジョブ・カード 職業能力を証明するA4判の大きさの3種類のシート(①キャリア・プランシート、②職務経歴シート、③職業能力証明シート)です。

有期実習型訓練 ジョブ・カードを活用したOff-JT(座学等)とOJT(実習)を効果的に組み合わせた3か月以上6か月以内の職業訓練。有能な人材を育成したい企業と正社員の経験が少ない求職者とのマッチングを促進する国の制度です。

全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を支援しています。

お問い合わせは

松江商工会議所 島根県地域ジョブ・カードセンター
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル5階
TEL (0852) 59-9420 FAX (0852) 59-9421